

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年08月21日

計画の名称	玉里地区における安全な避難路・通学路の整備（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	小美玉市												
計画の目標	大雨・地震といった災害に備え、特に土砂崩れの被害が懸念される玉里地域において、住民の土砂崩れ避難に資する避難路の整備を実施し、かつ平時における子供の通学路の安全性を確保するため整備を実施することにより、地域の防災性と子供の安全性を高める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	33	A	33	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R3末)	最終目標値 (R4末)
1	玉里学園義務教育学校外周道路から玉里学園義務教育学校までの避難に要する時間を約10分から約5分へ短縮する。 災害時における避難に要する時間 = 玉里学園義務教育学校までの距離 / 歩行速度	10分	10分	5分
2	玉里学園義務教育学校へ安全に避難できる人数を増やす。 玉里学園義務教育学校へ安全に避難できる人数の増加	2000人	2000人	3000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	小美玉市	直接	小美玉市	-	-	地区公共施設等整備(玉里地区)	避難路整備 L=170m, W=7.5m	小美玉市						33		-
											小計						33		
											合計						33		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
<p>本事業を所管する都市整備課都市施設係で数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証するとともに、その要因を分析した。</p>	令和5年9月
	公表の方法
	小美玉市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>災害時に避難に要する時間が短縮した。 災害時に安全に避難できる人数が増加した。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<p>緊急車両の動線としても活用できる。 玉里学園義務教育学校に通う児童の安全な通学路として利用できる。</p>
特記事項（今後の方針等）	
<p>今後は緊急車両の動線や児童の安全な通学路として位置し、地域の防災意識の啓発に努めていく。</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	災害時における避難に要する時間（分）	
	最終目標値	5分
	最終実績値	5分
2	玉里学園義務教育学校へ安全に避難できる人数の増加（人）	
	最終目標値	3000人
	最終実績値	3000人